

あすなろ

発行 沖電気の職場を明るくする会(OAK) TEL 03-3455-6006
東京都港区三田3-2-20 FAX 03-3451-3595
メール: oak@fine.memail.jp



沖電気の職場を明るくする会

のホームページです



仕事で心を病む。
メンタルヘルス特集

<http://oak47.hp.infoseek.co.jp/>

5千人の仲間がいなくなった

—— 吹き荒れる沖電気のリストラ ——

沖電気のリストラ年表

97年	8月	JIT生産方式導入
98年	6月	篠塚勝正氏社長就任
	9月	フェニックス21計画発表、オール沖の1割2700名削減計画、東北沖4つに分社化
	11月	八王子から宮崎沖・宮城沖へ140名異動
99年	1月	アトランタ工場閉鎖
	3月	秩父工場閉鎖128名
	5月	本庄・富岡テクニカルサポートチーム発足
		本庄、基板事業を群馬沖テクノへ移管185名出向
00年	3月	再リストラ案2003年3月までに3000名削減、沖ビジネス解散600名
	6月	沖ヒューマンネット設立
	10月	基板事業、長野沖へ統合、群馬沖テクノ労働者約190名が新しく設立した本庄ネットプログレスへ再出向
01年	2月	フェニックス21飛翔発表。2001年度1200名02年度1000名の削減案
	4月	新賃金制度、職務グレード制を導入
	5月	早期退職優遇制度を導入、沖電気工事9月までに従業員の1割削減を発表。
02年	2月	飛翔計画に、3~400名削減を上乗せを発表
	4月	平均6%の賃金カット等が実施
	5月	オキエンジニアリング本庄に集約
03年	2月	芝浦地区売却、小金井地区売却取締役会で決議
	3月	昇給延期、特別協定休日8日
	9月	由布院で贈収賄事件、社員2名逮捕
04年	1月	沖電気共済会給付廃止、会費の徴収終了
	4月	本庄ネットプログレス・JIPテクノ合併

この十年は
人減らしの歴史

篠塚勝正氏が沖電気の社長に就任して最初の仕事は一九九八年九月にオール沖従業員の一割にあたる二七〇〇人の人員削減を柱にしたフェニックス21計画案の発表でした。発表直後に全社的に残業「ゼロ化」方針。八王子ではATP生産マップの再編で宮崎沖・宮城沖へ140名の対象者が異動しました。また、秩父工場の閉鎖にあたっては、提案された沖労組が全組合員へ閉鎖の良否をとって、閉鎖に賛成しました。本庄・八王子・富岡へ異動した労働者、長時間通勤ができず、退職せざるをえなかった労働者、秩

転進支援制度で 肩たたき

転進＝旧日本軍が負けて退却するのを潔しとせず、転進と言う名でごまかした。(沖

父工場の労働者だけに閉鎖の良否を問えば反対の結果がでると思ったのか、閉鎖の痛みを直接感じない、全組合員の意思で秩父工場の閉鎖を決定した沖労組のやり方はいまだに納得できません。本庄の基板事業は群馬沖と長野沖へ集約、群馬沖は出向者の努力で黒字なのに、すべて長野沖へ集約、さらに、オーテック浅間に移されました。出向させられた労働者の大部分は沖本体に戻れず新設された会社に転籍させられました。

電気も早期退職優遇制度という解雇をごまかすために転進としたのかな? 転進制度Aは沖関連への移籍。Bは自分で探して退職、Aより退職金で優遇。沖電気は目標の削減人数を退職させました。設計や製造現場の職場ごとの新会社設立や分社化、NHKでも取り上げられたJIPテクノ、派遣・請負のためのテクニカルサポートチーム、中高年切捨てのための成果主義賃金の導入。九八年に一〇一六六人いた従業員が五三七九人と五〇〇人を切るところまで減らされています。このままでは受け継ぐべき技術も途切れ、沖電気の将来もなく



「憲法九条」
日本人三百万
人・アジアの人
二千万人の犠牲
をだして終わつ

た侵略戦争の反省にたち、日本が二度と戦争をすべきではないとして、戦争放棄と戦力不保持を憲法の中に定めました。これが九条です。今、この九条を変えて自衛隊を世界のどこにでも派遣し武力行使できるようにしようとする動きが強まっています。政府・与党(自民、公明)は以前からこれを推し進めてきました。が民主党の岡田代表も先月、訪米先のワシントンで、「改憲論」について講演しました。このような平和が脅かされる中で作家の井上ひさし氏や大江健三郎氏など九人の著名人が「改憲」の企てを阻み憲法を守るという一点で、「九条の会」を発足させました。これには女優の吉永小百合さんなど多くの賛同者が集まっています。また子供達の世界にも平和を脅かす問題がおきています。日本のおこった戦争は侵略ではない、日本軍のおこった中国での大虐殺はでつちあげであるなど歴史の事実を歪曲した教科書を使用する動きです。「憲法九条」は他国からも注目され、世界に誇れる内容です。戦争をしない、再び人を殺す側にたたない為にも「九条の会」は一人ひとりができる、あらゆる努力を、今すぐ始めることを訴えています。もう一度「憲法九条」を読みなおしてみませんか。

(加)

自殺者増加 過去最多に

「悲観的にならないで」と個人の気持ちの問題のようには責任を回避していません。

責任です。「心の健康」対策や過重労働の是正こそ必要です。

働き盛りの世代の自殺は、残された家族にはかりしれない影響を及ぼしています。母子家庭の勤労月収は平均十三万円という生活苦に陥り家族の多くが「なぜ救えなかったのか」という無念さや後悔で自分を責め、心に深い傷を負っています。

国民の暮らしを応援し、困窮する人々には支援の手を差し伸べる政治への転換が求められます。

○三年の自殺者が三四二七人に達し、前年より二二〇〇人以上増え過去最多になりました。六年連続で自殺者が三万人を超える事態です。

本来、失業や倒産、生活苦に直面した人々を支援する「セーフティネット(安全網)」を拡充することは政府の重要な責任のほうです。ところが政府は失業手当を切り縮め、中小企業への貸し渋り、貸しはがしをひどくし、医療、年金など社会保障は改悪し「暮らしの命綱」を次々に壊しています。

仕事や職業生活に関する強い不安や悩み、ストレスのある労働者は六割を超えています。リストラで人員は削減され過重労働を強いられるうえ、強いストレスをもたらす「成果主義」が広がっています。社員の健康を守るのは企業の

「さすが労働組合」の声も。この時期恒例の本庄工場の雨水対策も早めに何とかしてほしいものです。

本格工事は安全優先で 東京地区では2別、3別の6別の撤収が終了し、既に立ち入りが禁止となりました。これら旧別館も解体作業が始まり、跡地には超高層マンションが建設される予定です。ところで、夏休み期間中に解体工事現場で事故が発生し、一人の作業員が亡くなったと、新聞でも報道されていたことです。安全管理はどうだったのでしょうか。

マを課して競わせる。八王子でもベテランの人が突然、長期入院となれば、「その人の仕事について判る人がいない」「特殊な仕事なのでなかなか後任(補充)が見つからない」といった職場もあります。

特に四〇、五〇歳代を中心に「経済・生活問題」を動機とする自殺、「リストラ」に就職先もなく将来を悲観し「事業に失敗しサラ金にも手をだした」などや、働きすぎやストレスによる精神障害による過労自殺の増加もめだっています。

竹中財務大臣は「中高年の自殺はパブルがはじけたときの多重債務者が多く、現在の経済政策が原因ではない」と小泉首相も「どういふ事情か分

「さすが労働組合」の声も。この時期恒例の本庄工場の雨水対策も早めに何とかしてほしいものです。

本格工事は安全優先で 東京地区では2別、3別の6別の撤収が終了し、既に立ち入りが禁止となりました。これら旧別館も解体作業が始まり、跡地には超高層マンションが建設される予定です。ところで、夏休み期間中に解体工事現場で事故が発生し、一人の作業員が亡くなったと、新聞でも報道されていたことです。安全管理はどうだったのでしょうか。

「さすが労働組合」の声も。この時期恒例の本庄工場の雨水対策も早めに何とかしてほしいものです。

マを課して競わせる。八王子でもベテランの人が突然、長期入院となれば、「その人の仕事について判る人がいない」「特殊な仕事なのでなかなか後任(補充)が見つからない」といった職場もあります。

「日本はなぜアメリカの占領に協力して軍隊を送ったのか。日本に期待しているのは、テクノロジーや医療の支援だ。自衛隊は来てほしくない。イラン・イラク戦争のとき欧米の企業は撤退したが、日本の企業は残ってイラクのために活動してくれたので、イラクの人は日本が好きで日本車も評判がいい。広島・長崎の原爆から復興した国としても知られている。十三年間の厳しい経済制裁下薬がなくて、多くの命も失われていきます。助けてください」

「集い」の閉会時にささやかな金額の連帯カンパをしたが、広島・長崎の原爆忌、終戦記念と続く八月、世界の平和を考えたいと意識しました。

「さすが労働組合」の声も。この時期恒例の本庄工場の雨水対策も早めに何とかしてほしいものです。

本格工事は安全優先で 東京地区では2別、3別の6別の撤収が終了し、既に立ち入りが禁止となりました。これら旧別館も解体作業が始まり、跡地には超高層マンションが建設される予定です。ところで、夏休み期間中に解体工事現場で事故が発生し、一人の作業員が亡くなったと、新聞でも報道されていたことです。安全管理はどうだったのでしょうか。

「さすが労働組合」の声も。この時期恒例の本庄工場の雨水対策も早めに何とかしてほしいものです。

マを課して競わせる。八王子でもベテランの人が突然、長期入院となれば、「その人の仕事について判る人がいない」「特殊な仕事なのでなかなか後任(補充)が見つからない」といった職場もあります。

イラクはアメリカの植民地ではない(イラク人・電気技師の訴え)

「日本はなぜアメリカの占領に協力して軍隊を送ったのか。日本に期待しているのは、テクノロジーや医療の支援だ。自衛隊は来てほしくない。イラン・イラク戦争のとき欧米の企業は撤退したが、日本の企業は残ってイラクのために活動してくれたので、イラクの人は日本が好きで日本車も評判がいい。広島・長崎の原爆から復興した国としても知られている。十三年間の厳しい経済制裁下薬がなくて、多くの命も失われていきます。助けてください」

「集い」の閉会時にささやかな金額の連帯カンパをしたが、広島・長崎の原爆忌、終戦記念と続く八月、世界の平和を考えたいと意識しました。

「さすが労働組合」の声も。この時期恒例の本庄工場の雨水対策も早めに何とかしてほしいものです。

本格工事は安全優先で 東京地区では2別、3別の6別の撤収が終了し、既に立ち入りが禁止となりました。これら旧別館も解体作業が始まり、跡地には超高層マンションが建設される予定です。ところで、夏休み期間中に解体工事現場で事故が発生し、一人の作業員が亡くなったと、新聞でも報道されていたことです。安全管理はどうだったのでしょうか。

「さすが労働組合」の声も。この時期恒例の本庄工場の雨水対策も早めに何とかしてほしいものです。

マを課して競わせる。八王子でもベテランの人が突然、長期入院となれば、「その人の仕事について判る人がいない」「特殊な仕事なのでなかなか後任(補充)が見つからない」といった職場もあります。



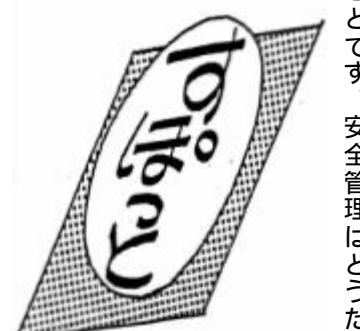
急がれる大雨の恒久対策

本庄

本庄工場は一・二期工場と三・四期工場間が下り坂になっていて大雨が降れば低地の三・四期工場に流れ込みます。それを防ぐための土嚢が、準備され活躍します。夜中の大雨となれば、人数の少ない守衛さんたちだけでなく近隣から社員も駆り出されます。

たのでしようか。美浜原発事故などを見ても利益や採算が優先され安全が軽視される風潮が強まっています。東京地区は長期にわたる大規模工事が始まったばかりです。「安全優先」をスローガンだけにせず、ぜひ今回の教訓を生かしてもらいたいものです。

富岡工場で「健康セミナー」が行なわれました。テーマは「肩こり・腰痛について」です。理学療法士を講師に招いて、首や腕、肩甲骨などの伸縮を繰り返す肩こりの解消法や、立った状態や仰向けで寝た状態で腰椎(腰骨)を無理なく伸縮させたり、腹筋のトレーニングが強調された腰痛体操を参加者全員が実践しながら教わりました。



安全は大丈夫? 八王子

三菱自動車の「リコール隠し」や美浜原発事故での「二七年間、配管の検査を放置」などは今日の企業活動への警鐘ではないでしょうか。各企業はスリム化(人員削減)を競い合い、労働者には「成果・実績評価」で無限のノル

富岡工場で「健康セミナー」が行なわれました。テーマは「肩こり・腰痛について」です。理学療法士を講師に招いて、首や腕、肩甲骨などの伸縮を繰り返す肩こりの解消法や、立った状態や仰向けで寝た状態で腰椎(腰骨)を無理なく伸縮させたり、腹筋のトレーニングが強調された腰痛体操を参加者全員が実践しながら教わりました。